



# おかにし



学校教育目標  
生き生きとした子どもの育成 「夢中！自信！！笑顔！！！」

## 《めざす児童像》

### 【すすんで学ぶ子】

「確かな学力を育む」

- ◎ 主体的・対話的で、深い学びを得られる授業の創造
- ◎ 基礎・基本の定着を図る学習の推進
- ◎ 読書活動、読み聞かせの推進
- ◎ ICT機器の活用並びにプログラミング教育の推進

### 【つながる子】

「豊かな心を育む」

- ◎ 安心して学べる集団づくりの確立
- ◎ 人権教育の推進
- ◎ 道徳教育の充実
- ◎ 特別活動の推進

### 【元気に運動する子】

「たくましい心身を育む」

- ◎ 進んで運動する子どもの育成
- ◎ たてわり活動の推進
- ◎ 基本的生活習慣の定着
- ◎ 安全・防災教育の推進

今年、長梅雨で、蒸し暑い日が続いています。しかし、アジサイや朝顔などの草花は、しっかりと水を吸い、生き生きと花を咲かせています。1年生が育ててきた朝顔もたくさん花が咲き、子どもたちは花やつぼみの数を毎朝数え、花の色の鮮やかさに目を輝かせていました。

14日から始まった個人懇談では、お忙しい中、ご出席ありがとうございます。

1学期の子どもたちの様子を各担任からお伝えしています。各家庭と連携し、来学期の学びのさらなる充実につなげていきたいと考えています。

そして、いよいよ1学期が終わり、子どもたちは夏休みを迎えます。コロナ禍ではありますが、長い休みの中で、学校とは違う様々な経験をし、心も体も成長できる夏休みであってほしいと願っています。家族とたっぴりと過ごす生活の中で一回り成長した子どもたちと2学期に出会えることを楽しみにしています。

## ICT機器の活用に取り組んでいます

文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、校内通信ネットワークが整備され、大和高田市でも一人一台端末（クロムブック）が昨年度末に配備されました。

本校においても、確かな学力を育む取組の一つとして、ICT機器の活用を進めています。ICT機器とは、コンピュータや、書画カメラ（実物投影機）、プロジェクタ、デジタルカメラ、ビデオなどの機器で、「小さいものを拡大して見やすく分かりやすくする」など、よりよい授業を目指して活用しています。一人一台端末もその一つです。

ICTを用いた授業の様子をいくつかご紹介します。

- 1年生
- ◎ 書画カメラで教科書や絵本の部分を拡大し、テレビに映しています。拡大し焦点化することでより分かりやすく、考えやすくなります。
  - ◎ クロムブックのログインにチャレンジしました。パスワードがアルファベットなので、まだまだ難しそうでした。その後、学習ソフトを使い、小さい「つ」が入った言葉を自分でタッチして選ぶ学習をしました。



- 2年生 ○書画カメラで教科書の焦点化したい部分をテレビに大きく映し、注目させたり、書き込みをしたりして、説明だけでなく視覚的にとらえやすくしています。
- ビデオ会議の機能（ミート）を活用し、別の場所にいる先生と画面を通して対話しました。一人一人が書き込んだものを全体で共有して見ることができる機能を使って、友達の意見を見比べる練習をしました。
- 
- 3年生 ○先生と競うゲーム形式で、ローマ字を速く、正しく打ち込めるよう、タイピングの練習をしました。
- 必要なホームページを共有し、大和高田市の特産野菜や河村繊維の製品の特長・生産工程などを自分なりに調べ、新聞づくりや報告文につなげていきました。
- 4年生 ○理科や総合の学習では、インターネットを活用し、一人一人が自分の課題に沿った調べ学習をしました。
- 一人一人が書き込んだものを学級全体で共有する機能を使って、図工の作品の鑑賞や国語のおすすめの本の紹介をしました。それぞれの考えをクロムブックに表示し交流しました。
- 5年生 ○ビデオ会議の機能を使って、画面を通して幼稚園児と一緒に遊ぶ交流をしました。
- 理科や社会の時間には、課題解決学習に取り組みました。一人一人の課題をインターネットで調べ、それぞれで調べたことを学級全体で共有し、考えを深めていきました。
- 6年生 ○朝の会に各係が学級全員の端末にアンケートを送信し、自動集計し、短時間で意見を集約し、係活動の充実につなげています。
- 国語の「文の組み立て」の学習では、並び替え機能を使って課題を明らかにし、話し合い活動につなげました。家庭科では、洗濯の学習の課題をスライドにまとめて共有する活動をしました。

## 通知票について

今年度から、通知票が変わります。文部科学省が推進する業務効率の改善と教育の質的向上をめざした統合型校務支援システムが奈良県で導入され、大和高田市においても、県内統一の通知票で、子どもたちの学びをお知らせすることになりました。

変更点としては、まず、国語の評価の観点が5観点から3観点になっています。

そして、評価の記録方法は昨年度まで「よくできる」「できる」「がんばろう」の欄に「○」をつけていましたが、今年度から、めあてに十分到達しているものを「◎」、おおむね到達できているものを「○」、努力を要するものを「△」と記入しています。

また、ファイルのポケットに学期ごとに保管する形となり、確認印の欄がなくなっています。

様々な変更点がありますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

「あゆみ」の見方につきましては、ファイルに「あゆみについて」を添付しておりますので、ご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の感染状況につきましては、まだまだ予断を許さない状況が続いています。休みに入りましても、お子様の健康観察にご留意いただき、手洗い等の感染予防に努めていただければ幸いです。

また、お子さまやご家族様がPCR検査対象者になってしまった場合は、学校(0745-22-0651)または、市教育委員会(0745-22-1101)へご一報をお願いいたします。